

重点事項

重点事項のポイント

1 物流改革の推進『活力』

国際海上コンテナ輸送等の効率化 12頁

スーパー中樞港湾プロジェクトの推進、国際海上コンテナターミナル及び国際幹線航路の整備等による我が国の国際海上コンテナ輸送等の効率化を進め、我が国の国際競争力の強化を図る。

東アジア「準国内」物流システムの構築 14頁

東アジアとの円滑な国際水平分業の維持発展を支える、国際・国内一体となったスピーディーでシームレスな物流体系の実現を図るため、小口貨物積替円滑化支援施設の整備、高度荷さばき施設等が集積した港湾ロジスティクス・ハブの形成を促進する。

港湾サービスの高度化・活性化 15頁

港湾の情報化の推進及び港湾運送事業の規制緩和の実施等のソフト施策により港湾サービスの高度化・活性化を図る。

2 地域の立地企業支援による経済再生『活力』

雇用・民間需要の拡大に資する臨海型基幹産業の活力増進 16頁

我が国の経済の礎である地域経済の再生と企業の競争力強化を図るため、産業を物流面から支える多目的国際ターミナルの拠点整備と航路等の港湾機能の回復及び拡充を推進する。

利便性と安全性の高いフェリー等複合一貫輸送システムの実現 17頁

モーダルシフトを推進し、環境負荷が少なく、エネルギー効率の高い国内海上輸送の利用促進を図るため、複合一貫輸送に対応した内貿ターミナルを整備する。

循環型社会の形成～リサイクルポートプロジェクトの推進～ 17頁

循環型社会の形成を促進するため、リサイクルポート(総合静脈物流拠点港)の形成を推進し、港湾を核とした総合的な静脈物流システムの構築を図る。

3 港湾の災害対応力強化と安全・安心の確保『安全』

大規模地震・津波等への対応力強化 18頁

東海地震、東南海・南海地震、首都直下地震や津波などの大規模災害に対して、地域の被害の低減と早期復興を図るため、港湾の防災機能の強化を推進する。

港湾・海域における保安対策の強化 20頁

海上輸送ネットワークの安定性確保のため、港湾保安に係る人材育成等を推進するとともに、内航旅客(フェリー)ターミナルにおける保安施設整備等、港湾における保安対策を強化・支援する。

4 港湾のグリーン化『環境』

良好な環境の積極的な保全・再生・創出 21頁

豊かな生態系を育む自然環境の形成を図るため、港湾における自然再生を推進するとともに、汚泥その他公害の原因となる物質の除去、覆砂による底質改善等を実施する。

港湾地域における排出ガス対策の推進 21頁

地球温暖化対策及び大気汚染対策として、港湾における荷役時の排出ガス削減策の検討のための社会実験を行う。

廃棄物の適正処理に対応した海面処分場の確保～都市環境問題への対応～ 21頁

廃棄物の適正処理のため、埋立処分により造成された土地の利活用を考慮しつつ、海面処分場の整備を推進する。

5 地域の再生『暮らし』

地域の振興を担う「みなと」づくり 22頁

地域と一体となったソフト・ハードの連携施策を重点的かつ一体的に実施する「みなと観光交流促進プロジェクト」を展開する。また、離島住民の交通と生活に不可欠な海上交通に必要なターミナル機能を確保するとともに、港湾施設のユニバーサルデザイン化を着実に推進する。